

2023年11月24日

各 位

碧海信用金庫

**2023年度半期ディスクロージャー誌について**

碧海信用金庫（理事長：山内 正幸）は、2023年度半期ディスクロージャー誌を発行しましたので、お知らせいたします。

なお、半期ディスクロージャー誌については、地球環境に配慮した取り組みの一環として、今年度より発行部数を大きく削減しホームページでの開示を中心にいたしました。

当金庫は、今後も積極的な情報開示に努め、地域の皆さまに安心してお取引いただけるよう、努力してまいります。

## 記

## 1. 半期ディスクロージャー誌の概要

〔掲載内容〕 ・主な業績 ・トピックス 等

※財務状況等のより詳細な情報につきましては、「資料編」として当金庫ホームページに掲載いたします。

〔サイズ〕 A3 カラー両面印刷（二つ折り）

〔発行部数〕 4,000部

## 2. 開示日

2023年11月24日(金)より

※半期ディスクロージャー誌は、当金庫のホームページからご覧いただけます。

※ご不明な点がございましたら、窓口までお問い合わせください。

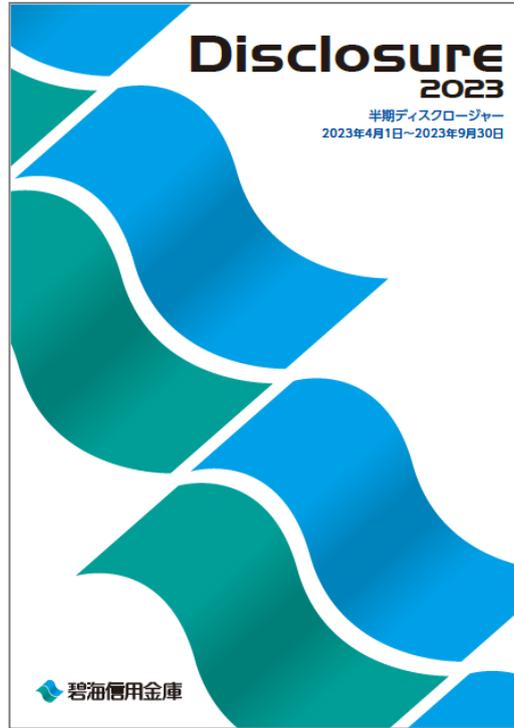
こちらからも  
ご覧いただけます



<https://www.hekishin.jp/about/disclosure/shihanki.php>

以 上

## 半期ディスクロージャー誌 イメージ



### 当金庫の2023年度上半期の業績をお知らせいたします。

#### 預金増減

預金増減は普通預金などの増加により、前期末比309億円増加の23,053億円となりました。

2021年 上半	2022年 上半	2022年 下半	2023年 上半
22,489	22,367	22,908	23,053

#### 貸出増減

貸出増減は住宅ローンを中心に増加し、前期末比24億円増加の11,830億円となりました。

2021年 上半	2022年 上半	2022年 下半	2023年 上半
11,220	11,492	11,588	11,830

預金増減の内訳

公積	613
一般入	5,116
借入	17,321
<b>合計</b>	<b>23,053</b>

貸出増減の内訳

借入	4,733
貸出	7,038
前期末	1,976
前期末	1,685
前期末	1,311
前期末	701
前期末	76
前期末	676
前期末	322
<b>合計</b>	<b>11,830</b>

#### 純資産

純資産は、国内外の金利上昇などに伴うその他有価証券評価差引金の減少により、前期末比49億7,359万円の1,505億円となりましたが、利益剰余金は、前期末比22億円の増加の1,858億円と、実質に増加しました。

2021年 上半	2022年 上半	2022年 下半	2023年 上半
1,289	1,735	1,825	1,505

#### コア業務利益

コア業務利益(投資償却調整前)は、営業の削減などにより、前年同期比67百万円増加の29億円となりました。営業利益は、貸出準備引当金の増加などにより、前年同期比12億円増加の31億円となりました。

2021年 上半	2021年 下半	2022年 上半	2022年 下半	2023年 上半
27	36	29	29	31

#### 自己資本比率

金融機関の安全性を示す代表的な指標である自己資本比率は、利益計上による自己資本の増加により、前期末比0.03ポイント上昇の15.1%となりました。

2021年 上半	2022年 上半	2022年 下半	2023年 上半
15.47	15.53	15.29	15.1

#### 損益の状況

金融設備需要に伴う国内金利上昇などを想定したリスクを抑制した有価証券等の運用を行った結果、金庫の基本的業務に係る利益である営業利益は、前年同期比29億円増加の2,898億円となりました。

2022年度 上半	2022年度 下半	増減	
業務利益	7,353	10,010	2,656
営業利益	8,847	9,057	210
投資収益	910	885	-25
その他業務利益	Δ2,403	57	2,471
営業準備引当金	Δ2,425	37	2,462
<b>営業</b>	<b>7,652</b>	<b>7,410</b>	<b>Δ241</b>
人件費	5,071	4,737	Δ334
物行費	2,283	2,289	5
営業費用	7,354	7,026	Δ328
営業利益(※1)	Δ298	2,599	2,898
営業利益(※2)	2,203	507	Δ1,696
営業利益(※3)	282	Δ50	Δ332
営業利益(※4)	1,829	473	Δ1,356
営業利益	1,903	3,106	1,202
特別利益	Δ2	Δ3	Δ1
特別損失	1,478	2,256	777
営業利益(※5)	Δ298	2,599	2,898
コア業務利益(※6)	2,126	2,562	436
投資収益(※7)	2,330	2,398	67

#### 不良債権の状況

「専業再生・経営支援活動」を主体に、地域経済への影響を十分に考慮した減少に努めましたが、金融再生法ベースの不良債権残高は前期末比315億円増加の315億円、不良債権率は前期末比0.02ポイント上昇の2.65%となりました。不良債権の31%が保証や担保、貸倒引当金でカバーされています。

2021年 上半	2022年 上半	2022年 下半	2023年 上半
2.57	2.53	2.63	2.65

#### 当金庫の概要(2023年9月末現在)

創設	昭和25年10月25日
資本金	2,842,000万円
実収金	2,822,000万円
貸出金	1,311,630万円
貸付金	12億1,300万円
自己資本比率	15.13%(貸付)
店舗数	7,028(うち支店1,165)
インターネット支店	125(支)
法人(コソク)	1,258人
店舗外ATMコーナー	50(うち共同ATMコーナー含む)
役員数	1,258人
本店所在地	茨城県水戸市1-15番1号

#### 基本方針

中小企業並びに農漁水産の地域金融機関として地域貢献を最大の責務とする。

**JIC 加盟**

へんしんは、日本銀行研究所(JCR)より、長期優良金融機関として、18年連続で「A+」の格付けを受けています。

※A+の格付けは、JCRの「長期優良金融機関」の格付けです。

※本資料に掲載している情報は、特に示さない限り、資料として最も正確なものと見做す。

※本資料に掲載している情報については、金庫経営人の監査を受けていません。